

宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

11月	
1(水)	◎平成7年第5回宝塚市議会(臨時会)が開会 ◎宝塚小学校、宝塚第一中学校、長尾中学校の校舎新築復旧工事始まる。
2(木)	◎オペラアーツ振興財団(東京都小平市)が来宝。「被災地巡回音楽公演」の一環で、オペレッタ「ブレーメンの音楽隊」を宝塚第一小学校と売布小学校で上演(以降、延べ19校で上演) ◎都市計画道路宝塚池田線・県道西宮宝塚線(美幸町)から県道塩瀬門戸荘線(高司)の間、約1キロが2車線で共用開始する。
4(土)	◎宝塚(阪神)競馬場の場外馬券販売を再開
5(日)	◎総ての災害に対応できる自主防衛を主眼に、市消防本部が市立丸橋小学校で「消防防災ふれあい広場」を開催、市民ら約2,000人が参加
6(月)	◎被災者50人が福井県武生市の名物行事「たけふ菊人形」展に招待される。
7(火)	◎中筋の八幡神社修復工事始まる。 ◎女性センターのフリースペースに色とりどりの布で作ったヒコバエ見立ての並木が登場。震災犠牲者の鎮魂の願いを込め、センター利用者ら約100人が製作したもの。
8(水)	◎売布地区再開発事業の概要を発表 ◎市都市計画審議会で、宅地化農地約5ヘクタールを生産緑地に変更(再指定)する案を諮問、承認される。震災で緑地の重要性が高まったのが理由
11(土)	◎青少年育成健全育成大会を西公民館で開催。「大震災を体験して」のテーマで中学生によるパネルディスカッション
15(水)	◎関西電力西宮営業所の職員が市内の仮設住宅に寄贈したプランターにパンジーの花の植え替えのボランティア ◎市立病院で消防訓練を実施 ◎市職員の本年度の給与改定見送りを市職員労働組合に提示
16(木)	◎被災者向け災害復興賃貸住宅の初回応募状況まとまる。(県発表) 県全体で募集6,108戸に応募3万6,773人うち、宝塚市営分は102戸に対して508人が応募 ◎県は緊急インフラ整備3ヵ年計画、ひょうご宅地受給3ヵ年計画を公表 ◎大阪でアジア太平洋経済協力会議(APEC開催)
23(木)	◎第三隣保館でボランティアグループ「ライトハウス阪神友の会」が、近くの平井仮設住宅に住む人を招いて炊出し
24(火)	◎お年寄りたちで作っているシルバー劇団「みやこ」が、市立老人福祉センターで震災で被災した老人の問題をテーマにした創作劇「最後の楽園-阪神大震災と老人」を披露
29(水)	◎宝塚、芦屋、西宮の3市長が自治省など4省庁に震災復興事業の国庫補助拡大など財政支援を要望
30(月)	◎午後1位から市役所で大規模消防訓練実施。市職員約570人、西消防職員34人参加 ◎給与改定をめぐり市職員労働組合が時限スト(明石市、伊丹市でも)